



再確認！

# 不織布マスク のススめ

三重県内でも新型コロナウイルス感染症がまん延し、8月末には一日の感染者数が500人を超え、感染者が急増しました。手洗い、三密の回避、マスク着用の徹底を今一度、心掛けてもらい可能であれば感染防止効果の高い不織布マスクの着用をお勧めします。

## マスク着用の POINT

### ▶鼻の形にフィットさせる

ワイヤが入っているものは着用前に曲げておき、鼻の形に合わせてつける。

### ▶鼻、頬などの隙間を確認

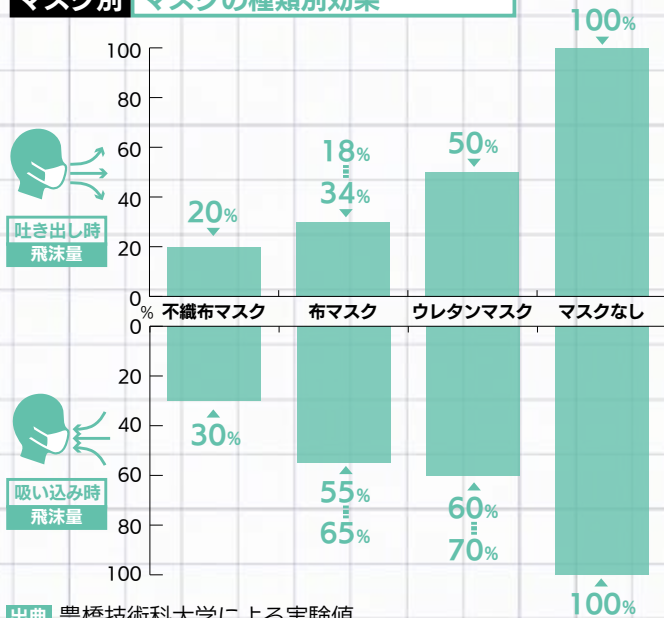
顔のサイズに合ったマスクを選び、着用後に隙間がないか確認してください。

### ▶あごまで覆う

ひだをしっかりと広げて、鼻からあごまで顔を覆うようにしてください。



### マスク別 マスクの種類別効果



出典 豊橋技術科大学による実験値



顔とマスクの間に隙間があると効果が薄まります。また、息苦しい、暑いからといって鼻を出さないようにしましょう。

ウレタン製や布製マスクは、息を吸う際も吐く際も飛沫の透過率が不織布製のものよりも高く、注意が必要です。



## デルタ変異株はこれまでと全く違う危険性

デルタ変異株は新型コロナウイルスの中でもこれまでと全く別のウイルスと考えてください。空気感染の可能性もあるため、予防効果の高い不織布マスクで感染を防いでください。不織布マスクの中でもPFE、BFE、VFEなどの試験を合格したものを着用することをお勧めします。

三重北医療センター  
菰野厚生病院 副院長  
最上 徹さん

### REQUEST

## 三重北医療センター 菰野厚生病院からのお願い

菰野厚生病院では、感染症対策を徹底するため、不織布マスク以外での来院をお断りしています。診察などで訪れる際は、不織布マスクの着用をお願いします。

不織布マスクをお持ちでない方は病院入り口に設置された自販機でお買い求めいただけます▶

